

# 業 務 仕 様 書

## 1 件名

公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団および管理施設のウェブサイトリニューアル業務委託

## 2 業務の概要

公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団および管理施設（横浜市歴史博物館・横浜開港資料館・横浜都市発展記念館・横浜ユーラシア文化館・横浜市三殿台考古館・横浜市埋蔵文化財センター・横浜市八聖殿郷土資料館）のウェブサイトリニューアル業務（外部公開サイト、管理画面）および令和7年度の内保守管理を行う。

## 3 契約期間

契約締結日から令和8年2月28日（土）まで

## 4 今回のリニューアル業務で実現する事（評価対象事項）

（1）当財団および各施設の概要・事業内容を理解していただけるわかりやすい情報発信ツールとし、多様な利用者の拡大およびイメージの向上に寄与し、全体として情報を受信する側、発信する側ともに誰もが使いやすく、わかりやすいウェブサイトとする。

（2）トップページは、各施設を訪れる「人」や「目的」に応じて必要な情報へ容易にアクセスできるデザイン・レイアウトとし、施設間でのウェブサイトの往来時にもシームレスな操作が可能となるよう共通したボタン等の配置とする。

（3）来館を計画されている方が、見学予定日の開館状況や各施設で開催される展覧会やイベント等の情報が把握できるカレンダーを装備する。

（4）アーカイブとして掲載している過去の展覧会情報や刊行物情報（横浜市歴史博物館・横浜開港資料館・横浜都市発展記念館・横浜ユーラシア文化館）について、経年にもない情報量が増大している。これをスリム化し検索しやすい形で掲載する。

（5）リニューアルのタイミングを活かした収益の増加につながる「+αのウェブサービス」を1つ以上実装すること。

## 5 業務内容

### （1）公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団および管理施設のウェブサイトの制作

#### ○ウェブサイトの制作スケジュール

- ・受託者は委託者に対し、本委託業務の実施に際し、全体行程表（進行スケジュール）案を提示し承認を得ること。

#### ○ウェブサイトのコンテンツ項目（各館共通）

- ・常設展示室の概要および詳細
- ・特別展や企画展の開催概要および詳細、過去の展覧会情報
- ・刊行物情報（一般向けニュース、販売図録等）  
※研究紀要、報告書等の PDF 公開については将来的に JAIRO Cloud を使用予定のため令和 8 年度以降の保守費用には含めない。
- ・お知らせ、イベント情報
- ・各施設の基本情報（開館日時・休館日・入館料・アクセス・位置情報）
- ・各施設公式 SNS へのリンクを設置
- ・各施設のオリジナルコンテンツへのリンクを設置  
（オリジナルコンテンツについては プロポーザル募集要項添付の「新旧ウェブサイト比較図」参照）
- ・各施設固有のリンクを設置

#### ○ウェブサイトの制作条件

- ・当財団が使用しているレンタルサーバーを使用して公開する（下記（5）参照）。
- ・ウェブサイトの制作・管理については適切な CMS を提案し制作する。これにより担当者の変更などでもマニュアルを参照することで、掲載する情報を容易に更新可能な仕組みを導入する。また、コンテンツ更新にかかる作業効率の向上・省力化を図る為、記事のテンプレートや過去に掲載した記事の複製利用などを可能とする。
- ・特定のブラウザのみで閲覧可能な技術を使用せずに作成する。
- ・ウェブアクセシビリティの方針に則り、JIS X 8341-3:2016 で示されている適合レベル AA に準拠すること  
[http://www.yokohama-history.org/aboutus/web\\_accessibility\\_policy/](http://www.yokohama-history.org/aboutus/web_accessibility_policy/)
- ・JIS X\_8341-3:2016 の等級 AA に準拠していることを確認する試験を実施し、ウェブアクセシビリティ方針及び試験結果を公開する。
- ・パソコン用のウェブサイトについては、Microsoft Edge、Google Chrome、Mac OS X 版 Safari のそれぞれの最新リリース版で具体的な表示等を確認する。また、LYNX、w3m 等のテキストブラウザ及びホームページリーダー等の音声ブラウザでも、必要な文字情報に問題なくアクセスできるよう配慮する。
- ・スマートフォンについては、iOS、Android それぞれの標準ブラウザ最新版で具体的な表示等を確認する。
- ・公開ページについては、委託者が指定するサブドメインを利用する。なお、受託者は、サブドメインの取得に係る申請書案の作成等の技術的調整及び取得期間は委託者と協議の上、長期的な利用を見据えた対応を図る。編集用ページについては委託者指定のサブドメインを利用しても、独自のドメインを使用しても構わない。
- ・委託者指定のサブドメインについては、委託者の指定するコンテンツのみに適用する。
- ・ウェブサーバー上で公開するウェブサイトの全てのページを、HTTPS 通信により暗号化 (SSL/TLS 暗号化) すること。なお、SSL/TLS 暗号化にあたり発生する費用についても、本業務の費用に含め

ること。

#### ○アクセス解析ツールについて

- ・本委託業務において制作する全ウェブサイトアクセス解析ツール「Google アナリティクス」を導入する。
- ・また、委託者が過去に取得したアクセス数等の解析データと比較・検討できる機能も有するものとする。アクセス解析を新たに導入したウェブサイトにて取得したデータは委託者が随時アクセスできるよう、アクセス権を設定する。
- ・アクセス解析ツールの利用に際し、適切なマニュアルや研修の提供、サポート体制を構築し、委託者のアクセス解析を支援する。
- ・アクセス解析の主な分析対象「①PV 数／ユニーク PV 数及び時間帯別 PV 数の推移 ②平均滞在時間 ③流入・流出先ページ ④ホームページへの流入経路 1 ⑤ホームページ内検索の傾向分析 ⑥訪問ユーザの属性分析（性別、年齢、地域、所属組織） ⑦ユーザの熟読箇所 ⑧クリックエリア ⑨離脱エリア ⑩ホームページに掲載する PDF 等のファイルのダウンロード数」

#### ○SEO 対策

- ・各ウェブサイトの制作にあたっては、検索エンジンの最適化 (SEO) 対策をおこなう。またアクセス解析の結果をふまえ、運用開始後にも積極的な SEO 対策を支援すること。

## (2) 制作するウェブサイトの更新および保守管理

#### ○コンテンツの更新について

- ・該当箇所については委託者担当者が日常的に更新する。Word や Excel を扱う感覚で職員のだれもが入力できるような操作性を考慮すること。
- ・更新可能とする該当箇所および別途発注となる箇所については委託者と協議して決定する。
- ・更新作業にかかる編集ログを記録し、誰がどのような操作をしたか分かるようにすること。また、受託者の更新作業については委託者の要求に応じて編集ログの写しを提出すること。

#### ○セキュリティおよびバックアップについて

- ・脆弱性を利用したサイバー攻撃の情報を常に入手し、リスクの大きさに応じて緊急に対応できる体制を確保すること。その上で、公開している情報システム等に対し、脆弱性を利用した攻撃が実際に行われていることが判明した場合には、当該脆弱性を持つソフトウェアを脆弱性のないバージョンに即時にアップデートするなど、迅速な対応を行うこと。なお、WAF (Web Application Firewall) や仮想パッチ等の、脆弱性を利用した攻撃を防ぐ仕組みを導入することによる対策も可とする。
- ・障害対応等に備えて、編集の都度バックアップデータを取得できようにする。バックアップ操作作業は、自動化することを前提とし、委託者側で特段の操作を必要としないこと。また、バックアップデータについては、世代管理することとし、1 か月前のいずれの日の状態にまで戻すことを可能とすること。なお、リストア手順については、十分な検討を行い、取得したバックアップデータを用いて正しく復旧できることを事前に確認すること。

#### ○日常保守管理業務について

・本業務の受託者に対しては、以後、委託者による日常の更新作業を超える業務や専門的な知識・技術を要する作業等（日常更新外コンテンツの作成、障害対応、技術サポート、サーバプログラム・システムのメンテナンス、セキュリティ管理等）の対応として、年間の保守管理業務を委託することを前提とする。

・ウェブサイトの日常保守管理業務の詳細については、契約締結後、ウェブサイト制作の進捗状況等に応じて委託者と受託者で協議のうえ決定する。

### (3) ウェブサイト制作用の素材

- ・委託者からテキストおよび画像データを支給する。
- ・委託者が保持しない素材については、受託者と協議の上決定する。

### (4) ウェブサイト運用のマニュアル作成及び操作説明

- ・サイト運営、コンテンツ更新機能操作マニュアルの作成・操作説明

委託者担当者が更新を行うコンテンツについて、操作方法の説明を十分行い、不明な点なくスムーズに更新作業を行えるようにする。また、その際マニュアル等を作成する。

- ・日常保守管理業務における受託者の運用体制等をマニュアルに記載する。

### (5) 使用するウェブサーバー

本委託業務において制作するウェブサイトは公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団が使用している、以下のスペックのサーバーを使用して公開する。

サービス提供会社	XServer
サーバー番号	sv14310
ホスト名	sv14310.xserver.jp
IP アドレス	162.43.121.111
OS	Linux
CPU	AMD EPYC 7543( 2.80GHz ) x 2
メモリー	1024GB
Apache バージョン	2.4.x
PHP8 バージョン	8.3.10、8.2.22、8.1.29、8.0.30
PHP7 バージョン	7.4.33、7.3.33、7.2.34、7.1.33、7.0.33
PHP5 バージョン	5.6.40、5.5.38、5.4.16、5.3.3、5.1.6
MySQL バージョン	10.5.x
Perl バージョン	5.16

### (6) 使用するドメイン・サブドメイン

本委託業務において制作するウェブサイトは公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団が使用しているドメインを使用し、各館ごとにサブドメインを設定すること。

対象施設・ウェブサイト	ドメイン
横浜市ふるさと歴史財団	yokohama-history.org
横浜市歴史博物館	rekihaku.yokohama-history.org
横浜開港資料館	kaikou.yokohama-history.org
横浜都市発展記念館	tohatsu.yokohama-history.org
横浜ユーラシア文化館	eurasia.yokohama-history.org
横浜市三殿台考古館	santonodai.yokohama-history.org
埋蔵文化財センター	maibun.yokohama-history.org
横浜市八聖殿郷土資料館	hasseiden.yokohama-history.org
管理史跡	shiseki.yokohama-history.org

## 6 業務の実施について

- (1) 受託者は、業務を遂行するにあたって、委託者の意図及び目的を十分に理解した上で、適正な人員を配置し、正確・丁寧にこれを行わなければならない。
- (2) 受託者は、着手後速やかに全体工程表案を提出し、委託者の承認を得ること。
- (3) 業務実施に際しては、委託者と十分協議・打合せの上実施することとし、業務実施中に疑義が生じた場合は、遅滞なく打合せを行うものとする。なお、協議・打合せ内容については議事録を作成し、協議・打合せで使用した資料と併せて、委託者にデータを送付すること。
- (4) 業務の遂行上、委託者が所有し、業務に必要な資料等については、これを貸与する。受託者は本業務以外の目的には使用してはならず、業務完了後、委託者に全て返却するものとする。
- (5) 受託者は、業務遂行のために、受託者が保有する記録媒体（磁気ディスク、磁気テープ、紙等の媒体）上に、個人情報及び機密に属する情報等を記録した場合は、業務完了時にすべて消去すること。また、契約解除の場合においては速やかに消去すること。
- (6) 受託者は本業務の実施に当たり、知り得た機密に属する情報、また委託者が提供する資料・データ類及び受託業務の内容について、業務を担当する部門以外の第三者に漏らしてはならない。委託業務終了後も同様とする。
- (7) 受託者は、委託者が事前に承諾した場合を除き、この契約の履行に伴い知り得た内容を第三者に提供してはならない。
- (8) 受託者は、この契約に基づく業務を処理するため、委託者から提供された資料等を委託者の許諾なく複写又は複製してはならない。

## 7 成果品

- (1) 制作ウェブサイト一式（指定したウェブサーバーへのアップロード）

(2) 操作説明書（マニュアル）等

- ・ サイトマップ
- ・ ウェブサイト設計書
- ・ ウェブサイト更新マニュアル
- ・ アクセス解析ツール操作マニュアル
- ・ その他受託者提案によるもの、及び必要に応じて委託者が求めるもの

8 納品場所

神奈川県横浜市都筑区中川中央1-18-1

公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団 総務課

9 その他

- (1) 本業務の実施に伴い作成した資料・データ及び成果品に係る著作権その他一切の権利は、契約金額が完済されたときに委託者に移転するものとする。
- (2) 成果物に第三者が権利を有する著作権が含まれている場合は、受託者は当該著作権の使用に関する負担金の一切の手続きをおこない、第三者の著作権その他の権利を侵害してはならない。
- (3) 業務完了後、受託者の責任に帰すべき理由による成果物の不良個所が発見された場合は、受託者は速やかに委託者が必要と認める訂正、補正、その他必要な措置を行うものとし、これに対する費用は受託者の負担とする。
- (4) 本仕様書に定めのない事項・問題については、委託者と協議の上、解決する。